



2022年11月22日
東日本旅客鉄道株式会社
盛岡支社

映画「月の満ち欠け」公開記念タイアップ企画の開催について

東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社では、2022年12月2日（金）より全国公開される映画「月の満ち欠け」に合わせて、物語ゆかりの地である八戸市内を中心に映画のパネル展やポスター掲出を行います。

映画「月の満ち欠け」公開記念タイアップ企画を通して、地元の皆さま、八戸を訪れる皆さまに映画の公開とともに八戸の魅力を発信し、盛り上げてまいります。

1 八戸駅パネル展開催概要

日時：2022年11月28日（月）～2022年12月30日（金）

内容：八戸駅自由通路にて、映画の紹介や場面写真のパネルの展示を行います。

※12月2～5日は東北新幹線八戸開業20周年記念イベントのため、設置箇所は八戸駅西口1階になります。

2 映画メインビジュアルのポスター掲出

日時：2022年12月中旬～2023年1月上旬

内容：八戸駅を含むJR東日本管内の青森県内の駅や首都圏エリアの主要駅約550箇所のほか、八戸ブックセンターはじめ八戸市内各施設及び青森観光物産館アスパムで映画メインビジュアルのポスターを掲出いたします。



【ポスター（イメージ）】

【参考：映画「月の満ち欠け」公式サイト ストーリーより】

仕事も家庭も順調だった小山内堅（大泉洋）の日常は、愛する妻・梢（柴咲コウ）と娘・瑠璃のふたりを不慮の事故で同時に失ったことで一変。深い悲しみに沈む小山内のもとに、三角哲彦と名乗る男（目黒蓮）が訪ねてくる。事故に遭った日、小山内の娘が面識のないはずの自分に会いに来ようとしていたこと、そして彼女は、かつて自分が狂おしいほどに愛した“瑠璃”という女性（有村架純）の生まれ変わりだったのではないかと告げる。

【愛し合っていた一組の夫婦】と、【許されざる恋に落ちた恋人たち】。

全く関係がないように思われたふたつの物語が、数十年の時を経てつながっていく。

それは「生まれ変わっても、あなたに逢いたい」という強い願いが起こした、あまりにも切なすぎる愛の奇跡だった――。